

低入札調査（特別重点調査）結果調書

1 調査対象工事名： 計根別（5）樹木伐採工事（7工区）

2 入札日： 令和5年9月1日

3 調査対象業者名： 東星渡部建設株式会社

4 調査の概要

調査事項	内容
当該価格での入札理由	自社所有機械を保有しており、当該工事での機械配置が可能なことから機械損料経費の低減可能。 自社から工事場所まで29Km、40分の近傍であるため建設機材運搬費、通勤費が低減可能。 直営労務者がおり現場作業の合理化を図ることができ、労務費を低減可能。 以上の理由により当該価格で入札したものの。
入札価格の適切性	積算項目に漏れはなく、施工に必要な費用は計上されており、金額は妥当であると判断できる。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	手持ち工事：1件 求める資格を有する技術者を適正に配置計画がされている。
手持ち資材、手持ち機械の状況	手持ち機械：油圧シャベル5台 ブルドーザー1台 12tセルフトラック1台 7tユニック1台
労務者の供給見通し	自社社員及び協力会社から人員は確保されていることを確認した。
過去に施工した公共工事の施工状況	過去5年間の施工工事で低入札価格調査の対象となったものはない。
経営状態及び信用状況	特に問題なし

5 当該工事についての適正履行の有無： 有

6 落札の決定： 令和5年9月20日付 東星渡部建設株式会社